

# おまえざき 市議会だより

75号

2023年  
10.11.12月

令和6年2月発行

12月議会定例会…3  
一般質問……………7  
委員会報告………10



## 御前崎ブランド認定品

### 御前崎ブランドとは

御前崎市の豊かな自然、独自の資源および伝統的な加工技術などを活かして魅力ある製品などを認定し、「御前崎ブランド」として発信していきます。御前崎市全体のイメージを高めるとともに製品の普及向上を図り、地域経済の活性化と、御前崎市のさらなる発展を目的としています。



通年

### えんしゅうじどりいっこく 遠州地鶏一黒しゃも (令和2年度認定)

独自飼料・育成施設で育てられ、プリッとした弾力のある歯ごたえと口いっぱいに広がるコクと旨味が特長です。モモ、ささみ、ムネ、モツとそれぞれ異なる食感と味を楽しめます。



通年

### おまえざきてびやましきかつおぶし 御前崎手火山式鯉節 (令和2年度認定)

御前崎港に水揚げされる近海一本釣りの「生かつお」を原料とし、一本一本を全て手作業で製造しています。雑味がなく、燻製の香りが強いのが特長です。

御前崎の美味しい食材ホームページ

うまいみさき御前崎

詳しくはHPをご覧ください

うまいみさき



# 明けまして

## おめでとようございませす

明けましておめでとようございませす。  
皆様方には、輝かしい新春をお迎えのこと  
と心よりお喜び申し上げます。

日頃は御前崎市議会に對しまして深いご理  
解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

新年早々に発生した石川県能登半島地震で  
被災された皆様に心からお見舞いを申し上げ  
るとともに、一刻も早い被災地の復旧・復興  
を切に願うものであります。

さて、昨年を振り返りますと、3月に「ワー  
ルド・ベースボール・クラシック」が開催され、  
日本が前回覇者の米國を破り14年ぶり3度目  
の優勝を果たし多くの方が感動されたことと  
思います。そして、大谷翔平選手は米大リー  
グで44本塁打を打ち日本人初の本塁打王に輝  
きました。また、昨年暮れにはロサンゼルス  
ドジャース移籍で大きな話題になりました。  
5月には感染確認から3年4ヶ月、新型コロナ  
ウイルス感染症の法上の位置づけが「5類」  
に引き下げられました。これにより行動制限  
がなくなり、国民は感染拡大前の生活に戻り  
経済も回復しつつありますが、ロシアのウク

ライナ侵攻などの影響により物価上昇が今も  
続いています。早期に安定した生活環境を希  
望するものであります。また、昨年の夏は大  
変な猛暑で平均気温が統計開始以降で最も高  
かった年でありました。今後も地球環境の変  
化による異常気象が心配されます。9月には  
第2次岸田改造内閣が発足し、女性閣僚は過  
去最多に並ぶ5人となり静岡県選出の国会議  
員からも大臣・副大臣が任命されました。11  
月には物価高への対応を柱とする「デフレ完  
全脱却のための総合経済対策」が閣議決定さ  
れ、日本経済の新たなステージに向けた取組  
がスタートしました。

御前崎市は誕生から20年が経過しようとし  
ています。令和7年度までの第2次御前崎市  
総合計画も残り2年余りとなり成果が求めら  
れます。特に人口減少は深刻な状況にあり、  
2050年までの将来推計人口では御前崎市  
の人口は2万人を切ると試算されています。  
こうした人口減少問題や少子高齢化、デジタ  
ル社会への対応、また広域施設組合の運営な  
ど多くの課題があります。こうしたさまざま  
な課題にスピード感を持ってしっかりと取り  
組み、議会の使命を果たしてまいります。  
結びに、市民の皆様にとって本年がよい年  
でありますことを心からご祈念申し上げます、新  
年の挨拶とさせていただきます。



議長  
増田雅伸



# 12月議会定例会

12月議会定例会は、11月29日から24日間の会期で開催し、12月22日に閉会しました。

## ■ 12月議会定例会で審議した議案等

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第57号	御前崎市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	人事院勧告に伴う一般職及び特別職等の手当支給月数引上げに合わせ、市議会議員の期末手当支給率を0.1月/年引上げるため条例の一部を改正するもの	賛成者多数で可決
議案第58号	御前崎市特別職の職員で常勤のものゝ給料等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	人事院勧告に伴う一般職の手当支給月数引上げに合わせ、特別職（市長、副市長）の期末手当支給月数を0.1月/年引上げるため条例の一部を改正するもの	全員一致で可決
議案第59号	御前崎市教育委員会の教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について	人事院勧告に伴う一般職の手当支給月数引上げに合わせ、教育長の期末手当支給月数を0.1月/年引上げるため条例の一部を改正するもの	全員一致で可決
議案第60号	御前崎市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	人事院勧告により、御前崎市職員の給与を平均1.1%引上げ、期末手当、勤勉手当をそれぞれ0.05月/年引上げるため条例の一部を改正するもの	全員一致で可決
議案第61号	御前崎市部設置条例の一部を改正する条例の制定について	政策や施策を戦略的に展開できる組織体制を確立するため「総務部」を「総務部」と「企画財政部」の2部に分け、「こども家庭センター」の設置に合わせ「健康福祉部」を「健康福祉部」と「こども未来部」の2部に分けるため条例の一部を改正するもの	賛成者少数で否決
議案第62号	御前崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	出産する被保険者に係る産前産後期間相当分の国民健康保険税の所得割額及び被保険者均等割額の軽減措置制度が新設されたことにより条例の一部を改正するもの	全員一致で可決
議案第63号	御前崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」の施行に伴い条例の一部を改正するもの	全員一致で可決
議案第64号	御前崎市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	令和6年3月31日をもって高松幼稚園及び白羽幼稚園が閉園することに伴い条例の一部を改正するもの	全員一致で可決

議案番号	件名	概要	審議結果
議案 第65号	御前崎市監査委員条例の一部を改正する条例の制定について	「地方自治法の一部を改正する法律」が公布されたことに伴い職員の賠償責任について引用規定の改正を行うもの	全員一致で 可決
議案 第66号	御前崎市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	「地方自治法の一部を改正する法律」が公布されたことに伴い職員の賠償責任について引用規定の改正を行うもの	全員一致で 可決
議案 第67号	御前崎市病院事業の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	「地方自治法の一部を改正する法律」が公布されたことに伴い職員の賠償責任について引用規定の改正を行うもの	全員一致で 可決
議案 第68号	御前崎市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	「消防法施行規則及び対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部を改正する省令」が公布されたことに伴い条例の一部を改正するもの	全員一致で 可決
議案 第69号	静岡県市町総合事務組合の規約の変更について	「浜名湖競艇企業団」が令和6年4月1日から名称を「浜名湖ボートレース企業団」に変更することに伴い同組合規約を変更するもの	全員一致で 可決
議案 第70号	財産の無償譲渡について（御前崎市障害者自立支援施設 御前崎つばき作業所）	御前崎市障害者自立支援施設 御前崎つばき作業所を令和6年4月1日から「社会福祉法人草笛の会」へ無償譲渡するもの	全員一致で 可決
議案 第71号	財産の無償譲渡について（御前崎市立白羽幼稚園）	御前崎市立白羽幼稚園を令和6年4月1日から「社会福祉法人のんのん英育会」へ無償譲渡するもの	賛成者多数で 可決
議案 第72号	御前崎市公の施設に係る指定管理者の指定について（道の駅風のマルシェ御前崎）	「道の駅 風のマルシェ御前崎」の指定管理者を令和6年4月1日から令和11年3月31日まで「シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社」とするもの	全員一致で 可決
議案 第73号	御前崎市公の施設に係る指定管理者の指定について（御前崎市渚の交番）	「御前崎市渚の交番」の指定管理者を令和6年4月1日から令和11年3月31日まで「一般社団法人御前崎スマイルプロジェクト」とするもの	全員一致で 可決
議案 第74号	人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	人権擁護委員候補者に <small>しげたまさと</small> 繁田正人氏（比木地区）を推薦することについて議会が意見を付すもの	全員一致で 適任と認める

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第75号	令和5年度 御前崎市一般会計予算の補正(第4号)について	人事院勧告を踏まえた職員給与及び期末手当の増額や新型コロナウイルス感染症の5類移行等に伴う子ども医療扶助費とその手数料の増額など、歳入歳出それぞれ1億2,219万8,000円を増額し、総額161億792万8,000円とするもの	全員一致で可決
議案第76号	令和5年度 御前崎市国民健康保険特別会計予算の補正(第2号)について	業務委託の入札差金の減額や過誤納還付金の増額など、歳入歳出それぞれ447万円を減額し、総額36億9,014万8,000円とするもの	全員一致で可決
同意第7号	御前崎市教育委員の任命につき議会の同意を求めることについて	御前崎市教育委員に馬淵香澄 <sup>まぶち かすみ</sup> 氏を任命することについて議会の同意を求めるもの	全員一致で同意
議案第77号	令和5年度 御前崎市一般会計予算の補正(第5号)について	物価高騰により影響を受けている市内店舗への支援を目的としたキャッシュレス決済ポイント還元事業や市内の保育・福祉サービス提供事業所への支援、住民税非課税世帯への給付金事業など、歳入歳出それぞれ1億7,742万8,000円を追加し、総額162億8,535万6千円とするもの	全員一致で可決
発議第7号	御前崎市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について	議員個人による請負の状況の透明性を確保し、議会運営の公正及び事務執行の適正を図るために条例を制定するもの	全員一致で可決

◆賛否が分かれた議案

議案番号	案件・結果 (賛成=○ 反対=×)	議員名(議席順)															
		川口純男	二俣秀明	鈴木克己	丸尾忠	齋藤佳子	名波和寛	櫻井勝	渥美昌裕	河原崎恵士	植田浩之	阿形昭	齋藤洋	大澤博克	増田雅伸	阿南澄男	
議案第57号	御前崎市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○
議案第61号	御前崎市部設置条例の一部を改正する条例の制定について	否決	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	※	×
議案第71号	財産の無償譲渡について (御前崎市立白羽幼稚園)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○

※議長は採決には加われません。

# 委員質疑

## 総務経済委員会

令和5年12月12日及び15日に委員会を開催しました。委員会での主な質疑は次のとおりです。

【議案第61号について】P.3参照

**問** 市の財政状況が厳しい中、部長職を増やすことに、市民の理解が得られないのではないかと

**答** 機構改革は、デジタル化の推進、子育て支援の拡充など、市民サービスの向上を目指すために必要なこととあります。

**問** 機構改革の前に、ある程度の人材を確保すべきではないかと

**答** 令和7年度からの第3次総合計画の策定に取り組みたいため、まずはしっかりとした体制を築く必要があります。

【議案第72号について】P.4参照

**問** 現在、働いている方の雇用は、継続されると考えていますか

**答** 直売所の雇用は、基本的に継続されると考えています。

【議案第73号について】P.4参照

**問** 今回の指定管理で、従来の業務内容は、見直しされるのか

**答** 業務内容に変更はありません。

## 文教厚生委員会

令和5年12月12日に委員会を開催しました。委員会での主な質疑は次のとおりです。

【議案第70号について】P.4参照

**問** 地域の実情に合わせた障害者の自立支援サービスの拡充を図るために、どのような事業が予定されているか

**答** 地域には在宅の障害者に対し、就労支援を行う就労継続支援B型作業所を希望される方が増えているので、B型作業所の定員を拡充することができます。

**問** 財産の譲渡は、完全無償譲渡か、それとも制限付き無償譲渡か

**答** 完全無償譲渡の予定であり、完全無償譲渡の予定ではありません。

## 選挙運動ができない人は、どのような人たちですか？

### 全面的に禁止されている人

- 特定公務員（選挙管理委員会の委員と職員、裁判官、検察官、警察官など）
- 18歳未満の人（単純労務は可）
- 選挙犯罪又は政治資金規正法に関する犯罪を犯し、選挙権・被選挙権を停止されている人
- 一般職の国家公務員
- 地方教育公務員

### 関係区域内で禁止されている人

- 投票管理者、開票管理者、選挙長（投票、開票、選挙の各立会人はこの制限はない）
- 一般職の地方公務員（その職員の勤務する役所の属する地方公共団体の区域内では禁止）

### 地位を利用しての選挙運動を禁止されている人

- 国、地方公共団体や特別地方公共団体の公務員（会計年度任用職員を含む）
- 公団、公庫の委員、役員および職員
- 教育者
- 他の法令により禁止されている人

※地位を利用した選挙運動とは、公務員等がその公の地位をもって、職務上の組織や身分の上下関係を利用すること、許認可などの職務権限を利用して選挙運動を行うこと等を行います。特別職の公務員の選挙運動への深入りは、地位利用と見なされやすいので、特に行動、言動には注意する必要があります。

ご不明な点は、選挙管理委員会までお問い合わせください。

選挙管理委員会（総務課内） 〒437-1692 静岡県御前崎市池新田5585番地 電話：0537-85-1132

# 一般質問

6名が登壇 市政を問う

\*この一般質問は12月7日に行われたものです。

## 一般質問

- ・柳澤市政2期8年の成果、実績の検証について
- ・地区センター4年の成果、実績の検証について



渥美昌裕

### 問

柳澤市長は、次期市長選に出馬しないと表明しました。平成28年の初当選から、2期8年の市政について自身を振り返り、成果と実績について伺う

### 答

人口減少及び少子化対策、子育ての経済的支援については、高校生までの子ども医療費の全額助成、年少児から中学3年生までの給食費無償化の実施。教育環境の充実では、浜岡中学校校舎と給食センターの建て替え。「IGAスクール構想」は県下に先駆けて取り組みました。福祉、医療、介護については、市内2か所に地域包括支援センターの設置と「しろわくりニック」の開業。自然災害への備えについては、防災倉庫、避難施設の設定など。消防署の白羽出張所を開設し、救急車の到着時間の短縮の実現。働く場所の確保については、港に㈱プランニックや合同会社御前崎港バイオマスエナジーの企業進出。地域活性化や交流人口の拡大については、客船「ウエステルダム」や「ぱ

### 問

しふいづくびいなす」の誘致、3月には「ザイデルダム」の初寄港が予定されています。新型コロナウイルス感染症に対する取組については、小規模企業者応援給付金、小規模店舗応援商品券、利子補給などを実施し、市内経済の活性化に寄与したと自負しております。

### 問

地区センターが発足して4年目になります。地区センターの運営が、市の目指す方向に向かっていくのか伺う

### 答

地区センター活動推進の矢先、コロナ禍となり、様々な活動が制限されました。現在の各地区センターの運営については、運営協議会が主体となり、地区の実情に沿った取組が行われています。地区センターまつりや体育大会などのイベントについても各地区で趣向を凝らし、誰もが参加しやすい形にシフトするなど、効果的かつ効率的な運営をしていただいております。市の目指している方向に進んでいるものと考えます。

## 一般質問

- ・令和6年度予算編成に関して



阿南澄男

### 問

公共事業の減少は、建設業に関連する市内経済の活性化を停滞させるとともに、土木の技術力にも支障をきたすものです。市内経済活性化のため、河川や道路などの整備費へ確実な配分をお願いしたいと思いますが、市長の考えを伺います

### 答

財政状況に照らし、緊急性や必要性など加味しながら対応していく予定です。

### 問

建設事業は市内において基幹産業です。その点を十分理解していただき、今から予算折衝の中で知恵を絞っていただきたいと思います。市長の考えを伺います

### 答

各課から出された予算ベースを基に、どのようにして歳入歳出につなげるのか大変厳しい査定をしているところであり、できる限りそれに沿うようなことを考えていきたいと思えます。

### 問

少子化対策について、御前崎市を維持していくためには、移住促進や結婚サポート、子

### 問

育て支援など、人生の岐路やシーンごとにおける手厚いサポート又は市のイメージアップを図り、若者の流入を促進するなど、これまでに以上にきめ細やかな対策に取組む必要があると考えますが、市長の考えを伺います

### 答

本市の対策として、結婚サポートでは結婚新生活支援事業補助金の交付、子育て支援では学校給食費の無償化など、出会い、結婚・出産・子育てへの切れ目のないサポートを推進していきます。

### 問

若者に出会いをサポートする必要があると思えます。イベントを企画・開催するなど、市が積極的にサポートしていくことが、市の少子化対策につながっていくと考え、ぜひ取り組んでいただきたい

### 答

来年度、本市におきまして、も、出会いの場の提供支援、いわゆる婚活パーティーを企画しまして、そこでの出会いをきっかけに、結婚、出産へと結び付けていただけたらと思えます。

一般質問

・不登校支援について



櫻井 勝

問

全国的に不登校の児童生徒が増加傾向の中、一人一人に光をあてた教育、誰一人取り残されない教育を推進するため、不登校支援に関し本市の現状、取組について伺う

答

本市の不登校の児童生徒数は、年度により増減はあるものの、全体的に増加傾向にあり、その原因もいくつかの要因が複雑に絡み合っております。各学校では、個別にケース会議を開き、保護者や関係機関と連携を図りながら、課題解決に向けて取り組んでいます。主な取組につきましては、不登校児童生徒への直接支援として、御前崎市適応指導教室「サンルーム」を設置し、支援員を3人配置して個々の不登校児童生徒に対する自立支援を促し、個別支援を充実させ、児童生徒の学びの場を確保しております。



問

不登校の子どもを支援していく上で、一人で悩みを抱え込んでいる保護者への支援について伺う

答

不登校児童生徒の保護者のみならず、子どもを育てている保護者にとって、子育てにおける悩みは尽きません。悩みを抱えている保護者が気軽に相談しやすい環境づくりに努め、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーが保護者を支援できるように、相談体制をより一層強化します。また、県の相談機関や福祉課、子ども未来課などと連携を図りながら保護者支援に努めてまいります。

一般質問

・小・中学校におけるスポーツ活動の今後の在り方について



植田浩之

問

近年、少子化は驚くほど進んでいます。スポーツ少年団では学校単位でチーム編成ができず、中学では部活動が存続できない学校も発生しています。今後、さらに生徒数の減少は避けられない状況です。また働き方改革と言われる現在、煩雑化している教育現場の中で、休日を含めた運動部活動の指導など、教員にとって大きな負担になっていきます。

御前崎市のスポーツ少年団、地域移行に向かう中学の部活動、これに関わる指導者の選任など、今後の在り方及び方向性を伺う

答

本市の部活動地域移行については、令和4年度から地域移行準備委員会の開催、保護者・児童生徒に「部活動と地域移行について」のアンケートの実施、地域移行検討委員会を行うなど準備を進めています。中学校部活動については、令和8年夏の中体連が主催する大会までは実施しますが、それ以降の活動については、近隣市と情報を共有しながら検討

問

を進めています。今後、スポーツ少年団から中学生年代を地域クラブ活動へ、しっかりとつなげていくよう検討を重ねていきます。

問

来年度よりスポーツ少年団がグラウンドを利用する場合、料金が発生することになっているが、中学の部活が地域移行になった場合も同様か

答

使用料の取り扱いを含め、検討しております。

問

地域移行する中で指導者に対して費用弁償、報酬などは発生するか

答

部活動検討委員会などにおいて、他市の取組事例を参考に部活動指導員、外部指導者の配置も検討しています。部活動指導員とは、教員以外の一般の方が報酬を得て指導します。外部指導者は補助的な役割を担いますが、単独での指導はできません。



一般質問

・広報おまえぎき  
「町内会役員名簿」掲載について  
・一般競争入札について



阿形 昭

**問**

毎年、広報おまえぎき4月号には、「町内会役員名簿」が掲載されてきました。町内会役員がわかり、必要な情報でした。ところが、令和5年4月号には役員名簿が掲載されていませんでした。掲載しなかった理由は

**答**

年度初めの役員名簿の掲載は、各町内会役員の情報提供として慣例により行っておりました。よって、例年の通り、令和5年4月号の広報紙に町内会役員一覧を掲載する方向で進めていましたが、個人情報となる氏名の掲載を望まない役員さんもおりましたので、4月号への掲載を見送りました。

**問**

役員名簿は、町内会や市民の横のつながりを深める大切な情報です。市民協働の観点から必要な情報ですので掲載すべきではないか

**答**

来年度以降も、役員になれる方に名簿掲載の同意を取り、全員から掲載許可が出れば掲載させていただきます。

**問**

本市の一般競争入札は、予定価格に近い価格での落札が多く、高い落札率です。令和3年度の平均落札率は96・2%でした。令和4年度の発注件数と平均落札率は

**答**

令和4年度の制限付き一般競争入札の発注件数は59件で、平均落札率は97・0%でした。

**問**

令和3年度の発注件数が多かった課は、建設課と上下水道課でした。令和4年度の発注件数と談合防止策を伺う

**答**

建設課の発注件数は25件、上下水道課は合計11件でした。公正取引委員会が提供している資料に基づいて、発注に関わる機密情報の漏洩防止など、部署内で共通の認識を持って談合防止に取り組んでいます。特に、上下水道課で今年度から大規模事業である御前崎配水場更新工事を発注するため、公正取引委員会主催の研究に参加する予定であり、積極的に談合防止に努めております。

一般質問

・いづも・若者の意見反映について



齋藤佳子

**問**

「子ども基本法」に規定された「子どもの意見を表明する機会の確保」と「子どもの意見反映」について、本市の取組は

**答**

子ども政策を推進するにあたり、何よりも大切なことは、こどもや若者の思いや考えを聴くことです。対面やオンラインでの意見交換、アンケートやSNSの活用など、こどもや若者の意見を聴くためのさまざまな手法により参画機会の確保に努め、声をあげにくいこどもや若者が意見を言いやすい環境づくりと、意見を市政に反映させる仕組み作りが必要です。

例えば本市においては、毎年中学校で、生徒が市職員や市内の事業者と、市の魅力や課題について考えるシティブロモーション学習を実施しており、生徒の声を直接聴くことができる貴重な機会になっていきます。また、第3次御前崎市総合計画の策定に先駆け、市内の中学生や高校生にアンケートを実施し、10年後の将来を担うこ

**問**

子どもたちの生の声や思いを聴きたいと考えています。

**答**

学校での「子どもの意見反映」については

**答**

学校では、単に知識を覚え、どまらず、身に付けた知識や技能を活用して、さらなる課題解決に向かったり、新たな価値を創造したりすることができるよう、授業や学校行事などの教育活動に取り組んでいます。その積み重ねが、主体性を育み、自ら考えて行動することもへと成長できると確信しています。

浜岡中学校では、飲料水の自動販売機を導入するにあたり、約束をこども自ら考えて提案しました。御前崎小学校では、授業の企画をこどもたちで考えたことで、全国の仲間とオンラインでつながる授業が行われるなど、こどもの意見が反映された教育活動が行われています。

# 委員報告

## 予算決算審査 特別委員会

令和5年12月13日に委員会を開催し、付託された一般会計及び国民健康保険特別会計の補正予算2議案について、関係部課長から細部にわたり内容の説明を求め、慎重に審査した結果、本委員会としては、全議案を原案のとおり可決すべきものとして決定しました。

なお、議案75号の「令和5年度御前崎市一般会計予算の補正（第4号）」において、学校教育課に対し、「中学校の教科書改訂に伴う関連事業費については、令和6年度当初予算に計上するよう求める」と意見を付しました。

## 原子力対策 特別委員会

令和5年12月15日に委員会を開催し、原子力発電環境整備機構（通

称「NUMO」）の植田昌俊理事より「高レベル放射性廃棄物の地層処分について」の説明及び中部電力（株）より「浜岡原子力発電所の近況」の報告を受けました。

・高レベル放射性廃棄物の地層処分について

「NUMO」とは、特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律に基づき、平成12年に経済産業大臣の認可を受けて設立した法人で、原子力発電所の運転に伴って生じた使用済燃料を再処理した後に発生する特定放射性廃棄物（以下「高レベル放射性廃棄物」という。）を最終的に処分する業務を行っています。

「地層処分」は、「高レベル放射性廃棄物」を地下深くの安定した岩盤に閉じ込め、人間の生活環境や地上の自然環境から隔離して処分する方法です。高レベル放射性廃棄物の処分方法としては、深い地層を持つ物質を閉じ込めるといった性質を利用した「地層処分」が、人間による管理を必要としない良い方法であるという国際的に共通した考え方であると説明を受けました。

・浜岡原子力発電所の近況について

浜岡原子力発電所の状況説明の後、浜岡原子力発電所4号機の適合性確認審査の状況として、12月1日開催の審査会合では「地震による津波」の内、これまでに概ね理解をいただいていた「プレート間地震の津波評価」に続き、「海城の活断層による地殻内地震の津波評価」について、概ね理解が得られ、引き続き「海域プレート内地震の津波評価」について、審査を受けるとの報告を受けました。

## 総合開発計画策定 特別委員会

令和5年12月15日及び20日に特別委員会を開催し、令和6年度、令和7年度の財政見込、第2次総合計画の令和6年度、令和8年度の実施計画案の説明を受けました。内容は次の通りです。

・財政見込について

歳入の市税については、人口減少に伴う納税義務者の減少により、市民税は緩やかな減少、固定資産税は大規模施設の建築と稼働が見込まれる令和7年度をピークに減少する見込みとしました。歳

出については、地方債残高が増加することに伴い、返済金である公債費も増加、令和10年度の公債費は、10億円を超える見込みとなっています。物件費は、施設の統廃合など公共施設マネジメントの推進による維持管理経費の削減などを進めるものの、賃金上昇率の推移や物価高騰の影響等を考慮して増額と見込みました。投資的経費は、建設業をはじめ市内経済の活性化に投資するよう昨年の財政計画と同額の20億円を見込んでおります。

・実施計画案について

この実施計画は、第2次総合計画に掲げた目標を達成するための具体的な事業と、それに係る3カ年分の事業費を年度ごとに取りまとめたものです。なお、本計画は、社会情勢の変化や市の財政状況を考慮して、毎年予算編成と並行する形で見直しを行っています。

・火葬場に関わる協議の状況について

現在、御前崎市、牧之原市及び吉田町の2市1町を対象エリアとする新火葬場整備の協議が進められており、これまでの経緯等について確認しました。

# 視察研修

## 総務経済委員会視察研修

視察日 令和5年11月6日(月)

～7日(火)

### 視察先及び内容

愛知県美浜町

#### ・ふるさと納税について

ふるさと納税の寄附状況は令和2年以降、新型コロナウイルス感染症の影響から減少傾向になっています。主な返礼品は知多牛、恋美豚、干物、えびせんべい、焼きのりなどがあります。近年の取組として、ポータルサイトの追加導入(楽天トラベルクーポン、PAYPay商品券)をしました。今後の課題として、新たな返礼品の開発による寄附額増収を目指します。

#### ・食と健康の館の運営について

食と健康の館の事業は、海を活かした「美浜の塩」の製造です。愛知県下随一の製塩業は観光資源として活用し、年間約2トン製造します。館内では地元産の特産品、産直野菜、工芸品を販売しています。

#### ・スポーツを核としたまちづくりについて

スポーツを核としたまちづくりは、名鉄知多奥田駅周辺のまちづくりの一環として、陸上競技場を中心とした運動公園を整備していきます。

#### 【期待される効果】

駅周辺地域のまちづくり。町民及び来町者の憩いの場の創設。青少年育成、多世代の交流拠点の創設。大会、合宿等の誘致によるスポーツ交流人口の増加と消費の拡大。防災対策として、防災施設の設置及び避難場所の確保。日本福祉大学との連携、若者人口確保の推進が期待されます。



美浜町

## 文教厚生委員会視察研修

視察日 令和5年10月31日(火)

～11月1日(水)

### 視察先及び内容

・子育て支援施策について(岡山

県勝田郡奈義町)

岡山県東北部に位置し、人口約6千人の奈義町。平成14年に合併の意思を問う住民投票を行い「合併しない」ことを決定し、平成24年に「奈義町子育て応援宣言」を行いました。

現在の人口を維持することを目標として、若者向け住宅の提供、高校通学バス代補助、「しごとコンピニ」事業など、子どもから若者、高齢者まで住みやすい町をみんなで創るため、子育て支援策を展開しています。全国における令和元年の合計特殊出生率は1.36に対し、奈義町はそれらの積み上げによって、合計特殊出生率2.95を達成しました。

#### ・子育て応援施策「11の鍵」について(兵庫県相生市)

兵庫県南西部に位置し、人口約2万8千人の相生市。行政資源を均一に配分する「あれもこれも」から脱却し、「選択と集中」の地域経

営を目指しています。その姿勢を示すため平成23年に「子育て応援都市宣言」を行い、国に先駆けた子育て支援事業、定住促進事業に取り組みました。

給食費の無料化、若年新婚世帯への新生活応援金の支給、相生っ子学び塾事業、ワンピースイングリッシュ事業など、11の事業を「11の鍵」と名付けて実施。子育てしやすい環境を整え、人口減少対策や定住促進を推し進めています。



相生市

## 2月議会定例会の予定

2月議会定例会は、2月22日(木)から3月22日(金)までの30日間の会期で開催される予定です。  
日程は、変更になる場合がありますので、事前に議会事務局(電話85-1115)までお問い合わせください。

- 2月 22日(木) 本会議(議案説明)
- 3月 5日(火) 本会議(質疑・一般質問)
- 6日(水) 本会議(一般質問)
- 7日(木) 総務経済委員会  
文教厚生委員会
- 11日(月) 予算決算審査特別委員会
- 12日(火) 予算決算審査特別委員会
- 13日(水) 予算決算審査特別委員会
- 14日(木) 特別委員会
- 22日(金) 本会議(質疑・討論・採決)



御前崎市マスコットキャラクター  
ふうちゃん

問い合わせ先

### 御前崎市議会 議会広報特別委員会(議会事務局)

〒437-1692 静岡県御前崎市池新田5585  
TEL(NTT・CATV): 0537-85-1115 / FAX: 0537-85-1139  
E-mail: gikai@city.omaezaki.shizuoka.jp



御前崎市マスコットキャラクター  
なみまる

## 議会を傍聴しませんか?

- 市議会はどなたでも傍聴することができます。傍聴席には限りがありますので、超過した場合は別室でのテレビ傍聴となります。
- 耳の間こえにくい方のためにイヤホン型の補聴支援用機器があります。(3名分)
- 事前予約は必要ありません。当日、市役所4階議会事務局へお越しください。
- 御前崎市議会傍聴規則をお守りください。

### ◎傍聴に来られない方も市議会の様子をご覧ください!!

本会議・常任委員会・予算決算審査特別委員会等の内容は、おまえざきケーブルテレビの市民チャンネルのデジタル122チャンネルで放映されます。放送日については、その都度、音声告知放送にてお知らせします。



また、本会議・常任委員会の内容は、インターネット動画共有サイト「YouTube」でライブ・アーカイブ配信されます。

## 市民の皆様の声をお寄せください

議会だより作成や編集に役立てるため、議会だよりの感想をお聞かせください。電話・FAX・郵送・Eメールで受付します。

- ◇住所・氏名・電話番号を明記してください。
- ◇お便りの返却はいたしません。

11月10日・13日・22日  
12月15日

議決後見直し要求等調査特別委員会

12月	11月	10月
22日 議会全員協議会	22日 議会運営委員会	4日 牧之原市御前崎市広域施設組合議会定例会
20日 議会運営委員会	21日 御前崎港セミナー	10日 中東遠看護専門学校組合議会定例会
19日 御前崎市牧之原市学校組合議会定例会	20日 大井川広域水道企業団運営協議会	16日 議会広報特別委員会
15日 総務経済委員会	10日 予算決算審査特別委員会	19日 全国市議会議長会基地協議会東海部会定期総会
13日 原子力対策特別委員会	7日 総務経済委員会	20日 議会全員協議会
12日 総務経済委員会	29日 12月議会定例会本会議(初日)	23日 議会広報特別委員会
7日 文教厚生委員会	24日 12月議会定例会本会議(一般質問)	25日 全国市議会議長会研究フォーラム(26日)
29日 12月議会定例会本会議(初日)	21日 全国原子力発電所所在市町村協議会全体会議	30日 三遠南信地域市町村協議会議長協議会総会
24日 国と地方の協議の場等に関する特別委員会	20日 議会全員協議会	31日 文教厚生委員会視察研修(11月1日)
12月議会定例会本会議(初日)	10日 全国原子力発電所立地市町村協議会議長会役員会	6日 総務経済委員会視察研修(7日)

議会のいろは

編集 議会広報特別委員会

委員長 齋藤 洋 委員 齋藤佳子 丸尾 忠 鈴木克己  
副委員長 名波和寛 二俣秀明 川口純男